

近畿本部四組織合同CPD講演会のご案内（繊維部会専用）

主催：日本技術士会近畿本部 繊維部会・化学部会・農林水産部会・環境研究会（共同開催）
協力：日本繊維技術士センター（JTCC）

四組織合同講演会は毎年1回開催しています。今年は、JST（科学技術振興機構）新技術説明会にて好評でした『高性能CO₂分離膜モジュール』の開発者である京都工芸繊維大学の谷口育雄教授をお招きして基調講演をおこないます。あわせて、本テーマに関連する四組織代表によるパネラー講演、および谷口教授も参加して『(小型)発電所排ガス用途の技術評価』のパネル討議を行います。皆様のご参加をお願いします。

日時：2024年 7月13日(土) 13:00～17:00

場所：アーバネックス備後町ビル3階 ホール（定員100名、会場参加のみ）

（大阪市中央区本町3-6-14 大阪メトロ 御堂筋線 本町駅下車 ①出口東へ徒歩約2分）

内容

1. 開会挨拶：近畿本部長 田岡 直規氏 13:10～13:15
2. 基調講演： 13:15～14:35
『膜分離によるCO₂分離回収の最前線』谷口 育雄氏 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授
要旨：気候変動抑制への有用な方策として、CCUS（CO₂回収、有効利用、および貯留）が期待されている。CCUSの実用化には効率的CO₂分離回収技術の確立が必須であり、中でも膜分離法が省エネルギー/省スペース分離回収技術として着目されている。
本講演では、膜分離技術の最前線を自身の研究成果とともに紹介する。
3. パネルディスカッション： 14:45～16:45
(1) 四組織所属の技術士によるパネラー講演 各20分
『CO₂分離技術と繊維』 繊維部会 西中 久雄氏 JTCC 理事長
『炭酸ガス施用の栽培事例と課題』 農林水産部会 赤木 知裕氏 部会幹事
『本気のカーボンリサイクルを考える』 化学部会 高岡 直樹氏 部会幹事
『COP28 関連解説とカーボンプライシング』 環境研究会 吉田 悟氏 研究会幹事
(2) パネル討議 『(小型)発電所排ガス用途の技術評価』 30分
座長 伊藤 雄二氏 化学部会長 基調講演講師+パネラー講師4名
4. 閉会と事務連絡 16:45～17:00

申込方法：以下のURLより7/10までに申し込みください。参加費の振込は下記銀行口座です。

<https://forms.gle/D78jritCTEJSbbBu9>

参加費（資料代）：日本技術士会会員・・・・・・・・・・2,000円
日本繊維技術士センター会員・・・・・・・・・・2,000円
近畿本部協賛団体会員・・・・・・・・・・2,000円
その他（日本技術士会非会員等）・・・・・・3,000円

振込先：ゆうちょ銀行「ニホンギジユツシカイキンキホンブセンイブカイ」14020-75221861

なお、ゆうちょ銀行以外の銀行から振込む場合は、店名四〇八、口座番号 7522186 です。

資料送付等：一括メール送信方法にて、開催前にお送りします。

CPD受講証：講義終了後に参加者にお送りします。

問合せ先：繊維部会 源中 修一 sennibukai2023@gmail.com

（当日の緊急連絡用）TEL 080-9304-7205